

1 PLAN(目的・概要)

建設整備事業

政策名	物流・産業	25年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 管理課長
施策名	産業の高度化・新展開・創出と広域物流拠点の形成	成果	コスト			
事務事業名	西部地区(第2貯木場)都市機能等用地整備事業	延伸	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7922 <small>事業担当、工事課、港湾工事事務所</small>
目的	対象(誰・何を)	第2貯木場			事業 期間	平成14~27年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	埋立を行い、企業進出用地(分譲地)として整備します。				
概要	整備場所: 愛知県海部郡飛島村(飛島ふ頭) 内容・規模: 飛島ふ頭第2貯木場の埋立及び保管施設用地整備(面積13.9ha) 事業費: 20億円 事業手法: 起債事業・単独事業				根拠 法令等	公有水面埋立法 港湾整備促進法 名古屋港湾計画
事業着手時点の 評価	保管施設用地として用地造成を行うことにより、12.4haの分譲が可能となり、飛島ふ頭における不足するコンテナ関連用地に対応します。				実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
26年度の実施予定	分譲地の排水管の整備や矢板の引き抜きを行います。				関連 シート	西部地区(第1・2貯 木場)埋立地の売却

2 DO(実施)

26年度に実施した 内容・結果	分譲地の排水管の整備や旧貯木場の矢板撤去を行いました。					
コスト	単位	24年度	25年度	26年度	合計(14年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	28,500	24,800	175,093	1,735,093	事業費実績ベース、人件費 西部地区平均人件費1名分
人件費	千円	1,830	2,453	2,202	34,515	
合計	千円	30,330	27,253	177,295	1,769,608	

3 CHECK(検証)

指標名	24年度	25年度	26年度	最終目標	27	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業進捗率(%) (進行管理型)	目標	-	-	87.1	100(累計)	事業進捗率(目標・実績)は、総事業費を100とした事業費(当初予算額)の割合。	
	実績	77.0	78.3	87.1			
	事業進捗状況(平成26年度)			順調・やや遅れ・遅れ			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	平成27年度分譲開始に向け順調に整備を進めております。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	事業着手時に比べ必要性が低下していないか?	○	名古屋港の取扱貨物量は増加傾向にあり、保管施設用地の拡充が必要であると考えています。				
	事業費規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○					
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○	埋立を行い、企業進出用地を整備することは、上位施策である「産業の高度化・新展開・創出と広域物流拠点の形成」に貢献すると考えております。				
	期待どおりの成果が得られているか?	—					
効率性	最小のコストとなっているか?	○	準備作業量の増加に対しても、最小の人員で実施し、継続的なコスト削減に努めております。				

4 ACTION(取組)

施策評価結果	27年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	・平成27年度の方譲開始に向け、着実に整備を推進する必要があるため。
	<small>取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。</small>		
課題			27年度以降の取組
分譲に向け、分譲地周辺(東側、南側)道路の整備などの整備を進めていく必要があります。			周辺道路(東側、南側)の整備や給水管の敷設など分譲に向け整備を進めていきます。